

1 計画の名称	創業定着率向上計画
2 対象エリア	市全域（内、空き店舗活用促進事業指定地区を「指定地区」という。）
3 目標 （本計画で目指す対象エリアの将来像）	<ul style="list-style-type: none"> ・付加価値の高いサービスを提供する事業者の出店により、市内外においての交流人口増加を図る。 ・指定地区においては、既存施設（空き店舗等）の活用による魅力ある商業地区の形成と賑わいの創出を図る。
4 取組方針 （目標の実現や創業促進に向けた考え方）	<p>創業希望者並びに創業間もない事業者の定着率の向上を目指すために、地域条件を踏まえ、関係団体ごとに実施可能な支援体制を構築する。</p> <p>また、当該事業の実施期間終了後においても栃木市創業支援計画に基づき継続した支援を行う。</p>
5 事業計画 （実施する事業の概要）	<p>旧1市5町（栃木市、大平町、藤岡町、都賀町、西方町及び岩舟町）の合併により新設された本市は、いくつかの商業集積地区に、商店会などの任意団体が形成されている。また、旧市町の地域ごとに、事業者と商工会議所または商工会との結びつきが強く、各地域で賑わい創出に取り組んでいる。</p> <p>全域に共通して、大型店の郊外出店、生活様式の多様化及び後継問題などによる個人商店の衰退がみられる。また、古くから商店会が形成されている栃木駅から栃木市役所周辺地域にかけては、これらに加えて空き店舗の解消が課題となっている。</p> <p>このことから、市全域を本計画の対象地域とするが、指定地区については、地元商店会も空き店舗の活用を地域課題の一つと捉えていることから、関係者の間で改めて現況と課題を共有し、解決に向けた仕組みづくりに取り組んでいく。</p> <p>現在、本市が実施しており、本計画において主とする支援事業は次のとおりである。</p> <p>はじめに、相談窓口として、栃木市創業支援計画に基づき、商工会議所・商工会及び市に、トータルサポート窓口を設置し、個々の相談に対応している。</p> <p>また、空き店舗を活用した創業を支援するために、改装費用の一部を補助する栃木市空き店舗活用促進事業補助金を交付している。近年は、創業の相談件数が増加傾向にあり、指定地区での創業も多くみられることから、空き店舗の活用を促進するために、令和4年度から対象エリアを拡大する予定である。</p> <p>さらに、女性と若者の創業を後押しするために、蔵の街とちぎビジネスプランコンテストを実施しており、専門家による事業計画のブラ</p>

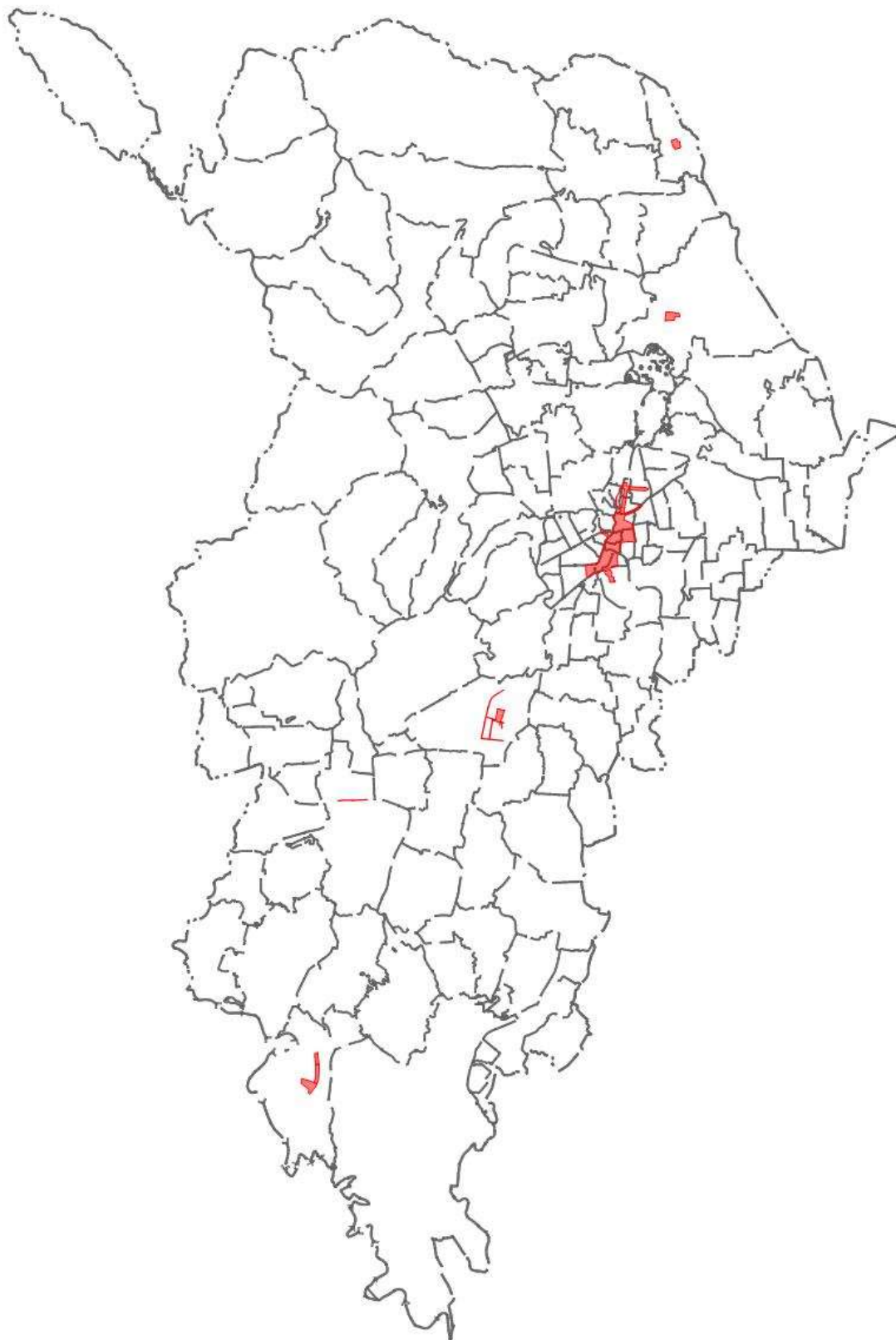
	<p>ッシュアップや奨励金の授与を行い、創業案件の掘り起こしを行っている。</p> <p>創業プロデューサーには、これらの支援を活用する創業希望者への対応に加えて、創業間もない事業者からの経営相談に対応いただくことで、個々の事業者の定着率向上を期待するものである。</p> <p>併せて、関係団体においては、本計画の実施が創業支援の環境について改めて考える機会となることでより多くの創業者が本市に定着し、元気に事業を行うことにより魅力ある商業地区の形成と賑わいの創出を目指すものである。</p>
<p>6 事業の進め方 (事業の実施体制、仕組み及び行動)</p>	<p>栃木市、栃木商工会議所、大平町商工会、藤岡町商工会、都賀町商工会、西方商工会及び岩舟町商工会がつなぎ役として、創業プロデューサーと地域をつなぎ、事業を円滑に進める体制を整え、創業プロデューサーと共に創業者を受け入れるための環境づくりや定着率向上につながる事業（調査分析、ワークショップ、創業者のフォローアップ）に積極的に取り組む。</p>
<p>7 関連事業 (事業効果を高めるため、市町、商工団体等が関連して実施する単独事業等)</p>	<p>【栃木市】 空き店舗活用促進事業補助金、ビジネスプランコンテスト、中小企業創業資金（制度融資）</p> <p>【栃木商工会議所】 創業塾、個別相談</p> <p>【各商工会】 個別相談</p>

(添付書類)

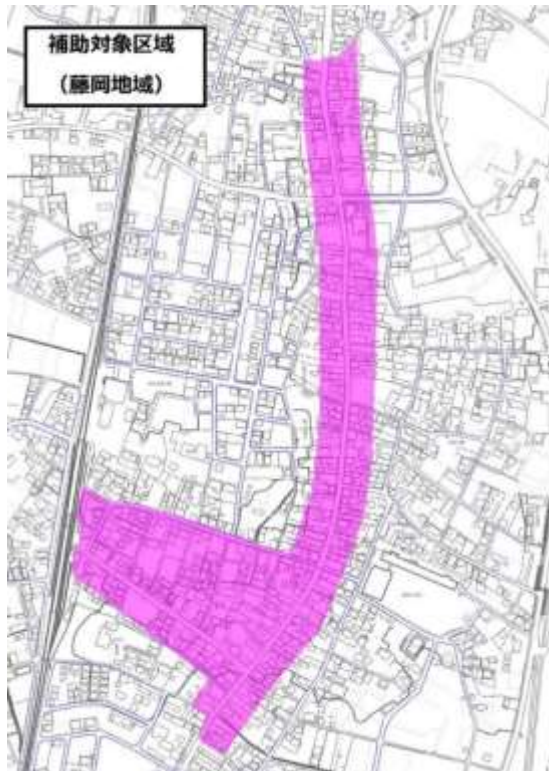
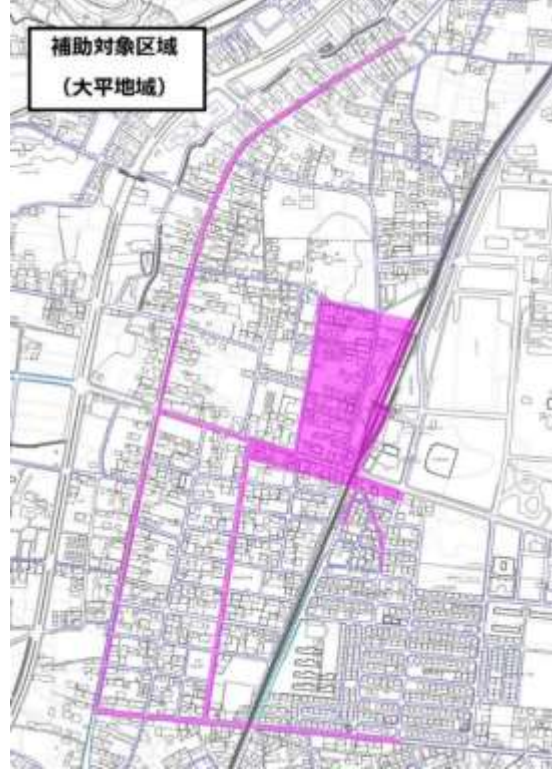
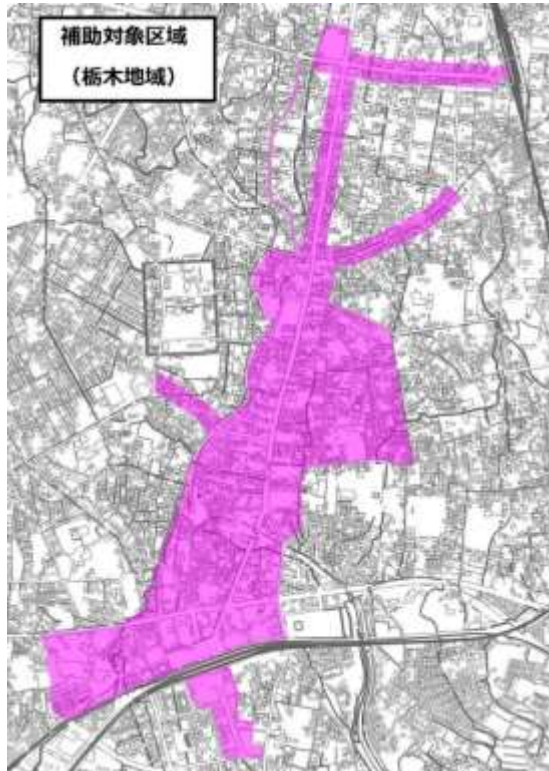
- 1 市町の行政区域内における創業プロデューサー派遣の対象となる事業実施エリアの位置を示す地図（別記様式1）を添付のこと。
- 2 工程表及びその内容を説明した文書（別記様式2）を添付のこと。

別記様式1 事業実施エリア位置図

別紙1 事業実施エリア位置 (栃木市全体図)



別紙2 事業実施エリア位置 (各地域)



別紙2 事業実施エリア位置 (各地域)



別記様式2 工程表

区分	事業等の名称	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	
創業プロデューサー事業	創業土台作りプロジェクト	ワークショップの実施(随時)				創業者の定着率の向上による交流人口の増加
		現状分析・課題共有				
		空き店舗等調査	空き店舗マッチング事業			
創業プロデューサー事業	空き店舗活用促進事業	空き店舗活用希望者の相談・情報管理				創業者の定着率の向上による交流人口の増加
		空き店舗活用希望者のビジネスプランの見直し等の相談				
		空き店舗活用者の開業後のフォローアップ				
創業プロデューサー事業	創業支援事業	創業塾受講者、ビジネスプランコンテスト応募者の創業に関する相談				創業者の定着率の向上による交流人口の増加
関連事業	ビジネスプランコンテスト事業	<ul style="list-style-type: none"> 市内で創業を目指す方からビジネスプランの募集 ブラッシュアップセミナーの開催 若手経営者との意見交換会 ブラッシュアップ個別相談会の開催 プラン実現化に向けた関係機関との連携 				創業者の定着率の向上による交流人口の増加
	中小企業創業資金(制度融資)	制度融資の実施				
	創業塾	創業塾の実施				
	個別相談	個別相談の実施、創業希望者等の情報収集				

(工程表の説明)

創業プロデューサー事業については、2022年度は現状分析や空き店舗等調査の調査実施により創業者の受け入れ土台を作り、2023年度以降本格的に空き店舗活用に向けた活動を加速させていく。創業希望者等に対する相談やワークショップについては、全事業期間を通じて実施する。

関連事業としては、ビジネスプランコンテスト、制度融資、創業塾、個別相談を実施することで、創業プロデューサー事業との相乗効果を図っていく。

注： 1) 区分の欄の「創業プロデューサー事業」は、本計画に定める支援に係るもの

2) 区分の欄の「関連事業」は、市町及び商工会・商工会議所等の独自の取組として実施する創業支援関連事業等